

関東学連におけるインカレスプリント試行大会競技者選考方法(男子版)

文責:戸上直哉(東京工業大学3年、関東学連事務局長)

○背景

2014年度第2回関東学連総会にて、インカレスプリント試行大会競技者選考方法について話し合ったところ、セクションによる競技者選考を行うこととなった。しかしながら、唯一セクションを行うことができる日は首都大東京、駿河台、千葉、東京工業、東京理科、早稲田の大学の合宿日とかぶっていることが既に判明していた。

関東学連に割り振られた枠は20枠(再配分により現在は19枠)。男子が所属する加盟・準加盟校は17大学あり、各大学から1人出しても枠が余るため、セクションと書類審査によって競技者選考を行うことになった。(各大学から1人という原則についても総会で議決された。)

○選考方法

セクションと書類審査による選考

○選考方法詳細

セクション枠を14枠、書類審査枠を6枠に割り振った。書類審査枠を6枠とした理由は、大学から1人という原則を守るために、セクションに参加できない6大学からも1人ずつ枠を確保できるようにするため。(そもそも書類審査枠はセクションに参加できない大学のために設けたものであり、6大学のうちのいずれかの大学に所属する学生がセクションに参加した時点でその大学はセクションに参加できるとみなされ、書類審査枠を割り振った意味がなくなってしまう。よって、6大学のうちのいずれかに所属する学生は、たとえ合宿を欠席しようともセクションに参加することはできないことを前提とする。)

しかし、技術委員会によって枠が再配分され、**関東学連に割り振られたのは19枠**となった。これより、**セクション枠を13枠、書類審査枠を6枠に割り振る**とする。(各大学から1人という原則を適用。)

つまり、**セクションでは13枠を最大11大学で争う**ことになる。ここで、各大学から1人という原則を適用するため、セクションの結果のうち、まずは、**各大学ごとに一番速い学生を自動的に競技者として選出(①)**する。(セクションに参加した大学の数だけ枠を割り振るので最大11枠。)次に、**既に選出された学生を除いたセクションの結果の上位から順番に競技者を選出(②)**する。(13枠から、セクションに参加した大学数を引いた枠を割り振るので最低2枠。)この時は大学を問わない。

一方、**書類審査では6枠をセクションに参加できない6大学に基本的に割り振る**。未だ競技者として選出されてない人なら大学を問わずに誰でも書類審査を希望することができる。しかし、各大学から1人という原則が適用されるため、**セクションに参加できない6大学からそれぞれ書類審査の評価が一番高い学生が優先して競技者として選出(③)**される。ここで、6大学のうちのいずれかの大学が枠を辞退した場合、**既に選出された学生を除いた書類審査の評価が高い順に競技者が選出(④)**される。

○図による説明

(例 1)全 11 大学が出場した場合のセレクション結果

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
名前	a1	a2	b1	a3	b2	c1	d1	e1	a4	c2	f1	g1	h1	i1	j1	c3	k1
大学	A	A	B	A	B	C	D	E	A	C	F	G	H	I	J	C	K
選出	①	②	①	②	×	①	①	①	×	×	①	①	①	①	①	×	①

a1,b1,...,k1 に加え、a2,a3 が競技者として選出

(例 2)K 大学の学生全員が欠場した場合のセレクション結果

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
名前	a1	a2	b1	a3	b2	c1	d1	e1	a4	c2	f1	g1	h1	i1	j1	c3	a5
大学	A	A	B	A	B	C	D	E	A	C	F	G	H	I	J	C	A
選出	①	②	①	②	②	①	①	①	×	×	①	①	①	①	①	×	×

a1,b1,...,j1 に加え、a2,a3,b2 が競技者として選出

(例 3)セレクション結果が例 2 かつ、全 6 大学が希望した場合の書類審査結果

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9
名前	l1	m1	n1	o1	o2	p1	a4	q1	c2
大学	L	M	N	O	O	P	A	Q	C
選出	③	③	③	③	×	③	×	③	×

L1,m1,...,q1 が競技者として選出

(例 4)セレクション結果が例 1 かつ、全 6 大学のうち P、Q 大学が辞退した場合の書類審査結果

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9
名前	l1	m1	n1	b2	o1	o2	a4	c2	c3
大学	L	M	N	B	O	O	A	C	C
選出	③	③	③	④	③	④	×	×	×

L1,m1,n1,o1 に加え、b2,o2 が競技者として選出